

金沢大学人間社会研究域
歴史言語文化学系（英語圏文化担当）専任教員
公募要項

1. 職種及び募集人員：准教授または講師 1 名（任期なし）
2. 所属：
 - 1) 研究（教員）組織：人間社会研究域歴史言語文化学系
 - 2) 教育（学生）組織：人間社会学域国際学類及び人間社会環境研究科国際学専攻
3. 専門分野：英語圏文化
※人間社会研究域では、「グローバル人材育成に向けた複言語主義的言語教育研究」のグループを形成しており、採用後は当該研究グループに所属していただくことになります。
4. 担当科目：
 - 1) 学士課程共通教育：共通教育（英語等）に関する講義・演習
 - 2) 学士課程専門教育：米英研究、その他専門に関する講義・演習
 - 3) 大学院博士前期課程：米英研究、その他専門に関する講義・演習※上記担当科目は基本的に英語で行っていただきます。
5. 応募資格：
 - 1) 博士号もしくはPh. D. を有すること（採用時まで博士の学位を取得見込みの者も含む）。
 - 2) 高等教育機関において授業経験があること。
 - 3) 英語で授業ができること。
 - 4) 日本語で学生指導、管理運営、その他の業務ができること。
 - 5) 採用後、金沢市又はその近郊に居住できること。
6. 応募締切日：2018年3月19日（月）必着
7. 採用予定日：2018年10月1日以降のできるだけ早い時期
8. 提出書類：
 - 1) 履歴書（最近の写真貼付）※
 - 2) 修了証明書（最終学歴のもの）または学位記の写し（または学位授与見込証明書）
 - 3) 研究・教育業績一覧※
 - 4) 外部資金の獲得状況・社会貢献等一覧※
 - 5) 研究業績のうち主要なもの 3 点（別刷りまたはコピー可）
 - 6) 上記 5) の各研究業績の概要（和文 400 字程度ないし英文 200 語程度）
 - 7) これまでの研究と教育に関する説明（和文 1,000 字程度ないし英文 500 語程度）
 - 8) 本学着任後の研究計画と教育に関する抱負（和文 1,000 字程度ないし英文 500 語程度）
 - 9) 応募者に関して照会が可能な方 3 名の氏名, 所属, 連絡先(電話番号, Email アドレス), 応募者との関係を記した書面

※書類の様式は任意ですが、上記 1, 3, 4 に関しては本学指定様式があり、次の URL でダウンロードできますので、参考にしてください。

http://www.kanazawa-u.ac.jp/collegeschool/10_hs/outline/koubo.html

9. 選考方法：

一次選考：書類選考

二次選考：面接および英語による専門科目の模擬授業

※二次選考は2018年4月に実施予定です。交通費等の必要経費は応募者の自己負担となります。

10. 応募書類の提出先

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域歴史言語文化学系長 新田哲夫

※「歴史言語文化学系教員（英語圏文化）応募書類在中」と朱書きし、配達記録が残る方法で送付してください。

※応募書類は原則として返却いたしません。特に返却を希望される場合は、必要額の切手を貼付した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封願います。

11. 問い合わせ先

選考委員会 <mryuki@staff.kanazawa-u.ac.jp>

12. その他：

- 1) 応募書類に含まれる個人情報には本選考及び採用事務のみに使用し、他の目的には一切使用しません。
- 2) 金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。
- 3) 金沢大学では、男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは次のURLをご参照ください。<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>
- 4) 人間社会研究域では男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、人間社会研究域では、選考に際して研究業績及び資格に関わる評価が同等と見なされる場合には、女性を優先的に採用します。
- 5) 人間社会研究域では、女性研究者支援制度を構築し、女性研究者からの種々の相談に応じる体制を整備しています。
- 6) 給与については、国立大学法人金沢大学職員給与規程を適用します。国立大学法人金沢大学職員給与規程、就業規則等の詳細は次のURLをご参照ください。
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>